

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 373 号	氏名	川尻 真也
学位審査委員	主査	進藤 裕幸	
	副査	上谷 雅孝	
	副査	青柳 潔	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、慢性関節リウマチ(RA)の早期診断ならびに活動性の評価法における関節超音波パワードプラ法の有用性を、スコアリング(PDUS スコア)と疾患活動性評価ならびに血性マーカーとの関連を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 関節超音波パワードプラによるスコアリング(PDUS スコア)を、12 関節(12j-PDUS)と 6 関節(6j-PDUS)検査の各々において半定量化し、さらに疾患活動性を DAS28, SDAI, CDAI 法で評価し、加えて各種血性マーカーとの関連を解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、12j-PDUS ならびに 6j-PDUS とともに、疾患活動性を有意に反映していた。血性 VEGF と 12j-PDUS スコアは強い相関をみとめた。PDUS は RA 滑膜における血管透過性と血管新生を示唆するもので、RA の早期診断法の研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は RA 早期診断ならびに治療法の評価法の確立に向けての研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			